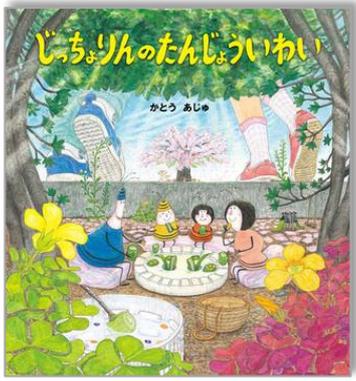


入園・入学 おめでとうおめでとう！

桜の花も満開となりました。皆さま、入園・入学・進級、心よりおめでとうございませう。またひとつお兄さんお姉さんになりましたね。子どもたちの成長をお父さまお母さま方と一緒に喜びあうのが私たちの「春」の大切な仕事です。今年桜の木の下で久しぶりにお花見を体験されたご家族も沢山いらっしゃるようです。最近リモートワークが中心となり、父子でピブリオを利用して下さる方々がどんどん増えて「頼もしいことだなあ」と拍手を送っております。子ども達も新しい生活に慣れるまでは緊張したり、なかなかうまく送り迎えができなかったりもあるかと思いますが、段々と慣れていきます。どうぞ気軽に相談ください。ピブリオを利用するたくさんの方の先輩パパママ達の体験も参考にしつつ、親子にとってのよりよい方法が見つかります。



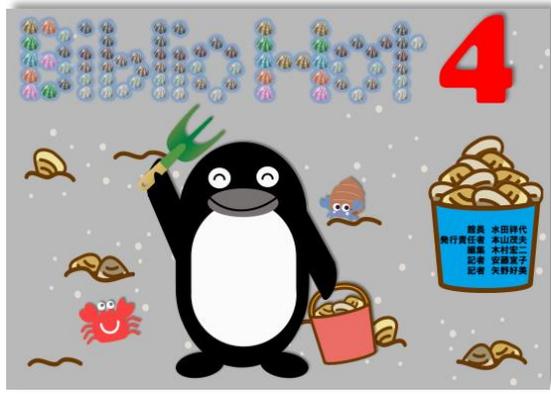
『じっちゃんたんじょういらい』
かとう あじゅう 作
文溪堂

そんな今日は、桜の季節に生まれた、植物の種をまく虫「じっちゃんよりん」家族に新しい命が誕生する絵本を読みあてています。この季節に見られる植物たちを観察して、「ハーブいし」を探して賑やかです。

ペンギン豆知識
ペンギンの仲間達 98

☆ペンギンクイズ

和名で「キマユペンギン」と呼ばれているペンギンは、何ペンギンでしょうか？



答え フィヨルドランドペンギン

目の上のまゆ毛のような黄色い線が太く、ニューシラランドの先住民マオリ族からは神様を意味する「タウキ」「タウケア」と呼ばれています。

『ペンギン図鑑』
上田一生 著 福武忍 画
鎌倉文也 写真 文溪堂より



「絵本作家周年展」
開催！！
4/2 ~ 4/30

おすすめの絵本

今月ラボの絵本展は、「宮沢賢治氏」、「いわむらかすお氏」、「葉祥明氏」、「五味太郎氏」など、「絵本作家周年展」を開催いたします。

町の活動写真館でセロを弾く係のゴーシュは、あまり上手でないどころではなく、実は仲間の中で一番下手でしたから学長に両手を鳴らして注意され、よく怒鳴られていました。毎晩夜遅くまで、「ごうごうと、なんべんもなんべんも練習していると猫がやってきて「シューマンのトロイメライを弾いてごらんなさい。聞いてあげるか」と言い、鳥は、音楽を教わりたいたいと言います。不機嫌にあしらうゴーシュと動物たちとのなんと不思議な物語を茂田井武の美しく懐かしい田園風景で描かれた作品は、子どもたちと味わいたい一冊です。

司書 矢野 好美



『セロひきのゴーシュ』
宮沢 賢治 作
茂田井 武 絵
福音館書店